

对称拘束条件

对称拘束条件

目次

1. 概要

01.概要

解析モデルが幾何学的に対称にある面について対称性を有している場合、原則として負荷されている荷重もその面に対して対称であれば、対称性を利用して解析モデルの要素数や自由度を省略することができますし、解析時間や作業手間などを省くこともできます。

小さくした対称面には適切な拘束条件を対称条件として与えなければなりません。回転自由度も含めて3次元の対称条件は次の通りです。

対称拘束条件：

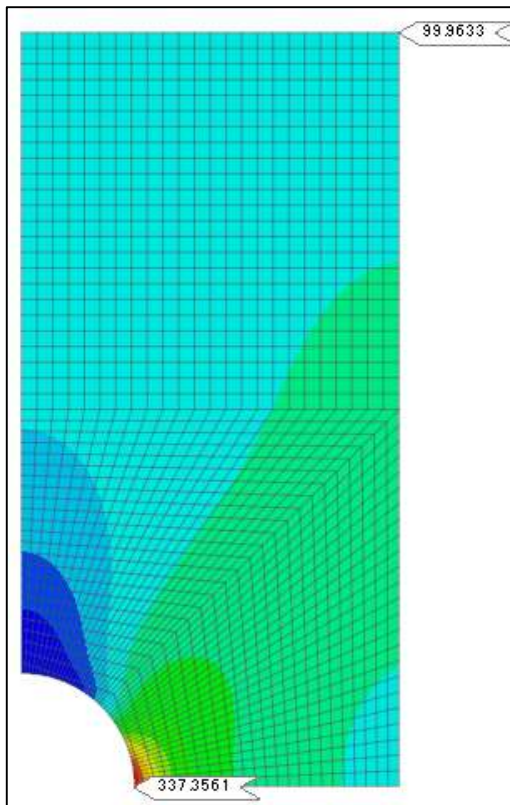
xy平面：Tz、Rx、Ryを固定

yz平面：Tx、Ry、Rzを固定

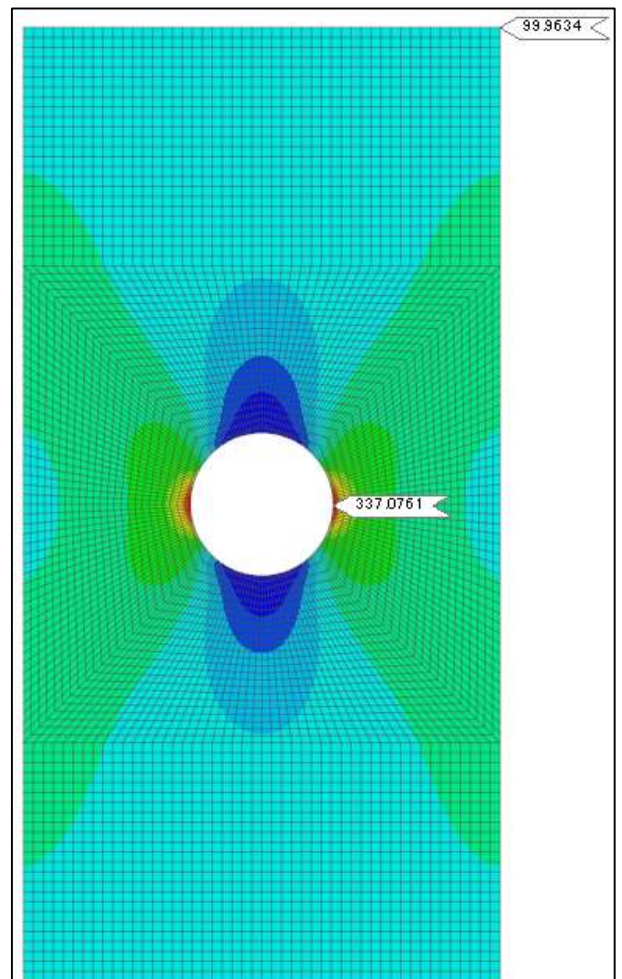
zx平面：Ty、Rz、Rxを固定



※対称条件は「面外への変形を拘束する」ことが前提として設置しております。対称面がいずれの任意の平面であっても、その平面に対して面外への変形を拘束することで対称条件を与えることができます。



有効応力S-YY



有効応力S-YY

FEA NX

株式会社マイダスアイティジャパン

〒101-0021 東京都千代田区外神田5-3-1 秋葉原OSビル7F

TEL 03-5817-0787 | e-Mail g.support@midasit.com | URL <https://www.midasuser.com/jp/>